

2025年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月3日

上場会社名 マルサンアイ株式会社 上場取引所 名
 コード番号 2551 URL <https://www.marusanai.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堺 信好
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理担当 (氏名) 磯村 智 (TEL) (0564) 27-3700
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第1四半期の連結業績(2024年9月21日~2024年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	8,697	4.4	472	64.3	514	79.1	365	76.9
2024年9月期第1四半期	8,334	6.1	287	67.8	287	68.4	206	164.8

(注) 包括利益 2025年9月期第1四半期 284百万円(32.0%) 2024年9月期第1四半期 215百万円(192.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第1四半期	160.23	—
2024年9月期第1四半期	90.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第1四半期	26,781	6,651	24.8
2024年9月期	26,911	6,480	24.1

(参考) 自己資本 2025年9月期第1四半期 6,650百万円 2024年9月期 6,480百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2025年9月期	—				
2025年9月期(予想)		0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年9月21日~2025年9月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,853	△1.3	37	△93.0	107	△80.4	91	△77.5	39.98
通期	31,680	△4.5	356	△68.9	519	△53.3	349	△57.8	152.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年9月期1Q	2,296,176株	2024年9月期	2,296,176株
② 期末自己株式数	2025年9月期1Q	14,881株	2024年9月期	14,881株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年9月期1Q	2,281,295株	2024年9月期1Q	2,281,379株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2024年9月21日～2024年12月20日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、一部に足跡が残るものの、全体としては緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、先行きにつきましては、海外景気の下振れリスクや物価上昇の影響等が懸念され、依然として不透明な状況が続いております。

豆乳業界におきましては、プラントベース飲料に対する興味や関心の高まりを背景として、リピート購入や料理への活用等により特に需要が拡大している無調整豆乳を中心に、市場は堅調に推移しております。

みそ業界におきましては、減塩みそ等の付加価値商品の増加がみられる一方で、市場全体では厳しい状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループは「健康で明るい生活へのお手伝い」を企業理念に定め、安全で安心できる製品の供給、企業活動を通じた社会貢献及びコスト削減に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は、豆乳及び飲料が順調に推移したため86億97百万円（前年同期比4.4%増）、営業利益は、売上高の増加及びコスト削減により4億72百万円（前年同期比64.3%増）、経常利益は、営業利益が増加したため5億14百万円（前年同期比79.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が増加したため3億65百万円（前年同期比76.9%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① 豆乳飲料事業

豆乳及び飲料が順調に推移したため、売上高は、71億38百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

a. 豆乳

無調整豆乳及び機能性を訴求した豆乳等が順調に推移したため、売上高は、62億62百万円（前年同期比9.6%増）となりました。

b. 飲料

アーモンド飲料等が好調に推移したため、売上高は、8億76百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

② みそ事業

事業ポートフォリオの再編の一環として、2025年3月をもってみそ事業を子会社等へ集約することに伴い、品目数の削減及び利益重視の販売戦略を展開した結果、売上高は、7億72百万円（前年同期比29.2%減）となりました。

a. 生みそ

主力製品の削減及び利益重視の販売戦略を展開したため、売上単価は上昇したものの出荷数量が減少し、売上高は、7億20百万円（前年同期比20.4%減）となりました。

b. 調理みそ

利益重視の販売戦略を展開したため、売上高は、38百万円（前年同期比39.8%減）となりました。

c. 即席みそ

2024年9月をもって即席みそカテゴリー製品の生産を終了したため、売上高は、10百万円（前年同期比87.0%減）となりました。

d. 液状みそ

2024年9月をもって液状みそカテゴリー製品の生産を終了したため、売上高は、2百万円（前年同期比94.1%減）となりました。

③ その他食品事業

「豆乳グルト」シリーズが好調に推移したため、売上高は、7億87百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

④ 技術指導料その他

受取ロイヤリティとして、売上高0百万円（前年同期は実績なし）を計上いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、138億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億16百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、受取手形及び売掛金の増加12億48百万円に対し、現金及び預金の減少13億5百万円、原材料及び貯蔵品の減少3億43百万円等によるものであります。

固定資産は、129億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億87百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、有形固定資産のその他に含まれる、建設仮勘定の増加6億18百万円等によるものであります。

この結果、資産合計は、267億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億29百万円減少いたしました。

② 負債

流動負債は、122億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億73百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、短期借入金の増加8億円に対し、未払金の減少4億33百万円、賞与引当金の減少2億80百万円及びその他に含まれる有償支給取引に係る負債の減少3億68百万円等によるものであります。

固定負債は、78億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億26百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、長期借入金の減少2億84百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は、201億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億円減少いたしました。

③ 純資産

純資産合計は、66億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億70百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、利益剰余金の増加2億51百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月期の連結業績予想につきましては、2024年11月1日に公表いたしました連結業績予想に記載された内容から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,919,305	2,613,560
受取手形及び売掛金	5,215,772	6,464,505
商品及び製品	1,176,910	1,161,801
仕掛品	282,708	233,889
原材料及び貯蔵品	1,871,007	1,527,085
その他	2,019,448	1,867,357
貸倒引当金	△287	△286
流動資産合計	14,484,864	13,867,912
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,868,190	4,796,160
機械装置及び運搬具（純額）	2,626,924	2,460,415
土地	3,004,916	3,004,916
その他（純額）	102,308	908,456
有形固定資産合計	10,602,340	11,169,949
無形固定資産	117,559	110,158
投資その他の資産		
投資有価証券	126,724	125,870
その他	1,579,707	1,507,404
貸倒引当金	△11	-
投資その他の資産合計	1,706,421	1,633,274
固定資産合計	12,426,321	12,913,381
資産合計	26,911,186	26,781,294

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,289,070	4,391,735
短期借入金	-	800,000
1年内返済予定の長期借入金	1,357,814	1,338,804
未払法人税等	283,266	173,330
賞与引当金	483,913	203,417
未払金	4,500,607	4,067,084
その他	1,528,857	1,295,191
流動負債合計	12,443,528	12,269,563
固定負債		
長期借入金	5,762,189	5,477,508
退職給付に係る負債	1,289,258	1,267,560
資産除去債務	504,326	505,665
その他	430,985	609,835
固定負債合計	7,986,759	7,860,569
負債合計	20,430,288	20,130,132
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,444	865,444
資本剰余金	637,851	637,851
利益剰余金	4,856,817	5,108,292
自己株式	△41,996	△41,996
株主資本合計	6,318,116	6,569,591
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,586	21,835
為替換算調整勘定	129,221	50,321
退職給付に係る調整累計額	10,107	9,238
その他の包括利益累計額合計	161,915	81,395
非支配株主持分	865	175
純資産合計	6,480,897	6,651,162
負債純資産合計	26,911,186	26,781,294

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月21日 至 2023年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月21日 至 2024年12月20日)
売上高	8,334,553	8,697,884
売上原価	6,184,540	6,341,937
売上総利益	2,150,012	2,355,946
販売費及び一般管理費	1,862,568	1,883,742
営業利益	287,444	472,203
営業外収益		
受取利息	3,003	8,941
受取保険金	3,801	-
不動産賃貸収入	3,934	3,934
持分法による投資利益	-	1,096
為替差益	187	47,702
その他	5,384	3,050
営業外収益合計	16,311	64,724
営業外費用		
支払利息	6,281	11,485
シンジケートローン手数料	6,025	6,711
持分法による投資損失	342	-
債権売却損	3,404	4,115
その他	515	394
営業外費用合計	16,569	22,708
経常利益	287,185	514,219
特別利益		
投資有価証券売却益	2,552	-
固定資産売却益	10,207	10,460
特別利益合計	12,759	10,460
特別損失		
固定資産除却損	1,109	1,419
特別損失合計	1,109	1,419
税金等調整前四半期純利益	298,834	523,260
法人税等	92,250	158,410
四半期純利益	206,584	364,849
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2	△690
親会社株主に帰属する四半期純利益	206,582	365,539

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月21日 至 2023年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月21日 至 2024年12月20日)
四半期純利益	206,584	364,849
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,176	△750
為替換算調整勘定	10,260	△73,674
退職給付に係る調整額	△894	△869
持分法適用会社に対する持分相当額	1,675	△5,226
その他の包括利益合計	8,864	△80,520
四半期包括利益	215,449	284,329
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	215,446	285,019
非支配株主に係る四半期包括利益	2	△690

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年9月21日 至 2023年12月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年12月14日 定時株主総会	普通株式	68,441	30.00	2023年9月20日	2023年12月15日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年9月21日 至 2024年12月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年12月12日 定時株主総会	普通株式	114,064	50.00	2024年9月20日	2024年12月13日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年9月21日 至 2023年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	豆乳飲料事業	みそ事業	その他食品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	6,524,197	1,091,027	719,329	8,334,553	—	8,334,553
外部顧客への売上高	6,524,197	1,091,027	719,329	8,334,553	—	8,334,553
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,524,197	1,091,027	719,329	8,334,553	—	8,334,553
セグメント利益	1,327,642	36,322	55,463	1,419,428	—	1,419,428

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,419,428
「その他」の区分の利益	—
全社費用(注)	△1,131,984
四半期連結損益計算書の営業利益	287,444

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年9月21日 至 2024年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	豆乳飲料事業	みそ事業	その他食品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	7,138,182	772,100	787,510	8,697,793	90	8,697,884
外部顧客への売上高	7,138,182	772,100	787,510	8,697,793	90	8,697,884
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,138,182	772,100	787,510	8,697,793	90	8,697,884
セグメント利益	1,446,045	59,524	129,857	1,635,427	90	1,635,518

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受取ロイヤリティーを含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,635,427
「その他」の区分の利益	90
全社費用(注)	△1,163,314
四半期連結損益計算書の営業利益	472,203

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費含む)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月21日 至 2023年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月21日 至 2024年12月20日)
減価償却費	275,871千円	270,310千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載の通りであります。